

産婦人科研修の必修知識 2016-2018 補遺⑥」の読者各位

解答に誤記がありましたので、下記のとおり訂正させていただきます。

公益社団法人日本産科婦人科学会 教育委員会

P.48

問 100

24 歳の女性，1 妊 0 産．妊娠 8 週の妊婦健診の血液検査で、梅毒トレポネマ抗体（T P H A）陽性，梅毒血清反応検査（S T S）陽性であった．2 週後の結果説明の時に無痛性横痃を認めた．職歴は 4 か月前まで性風俗店に勤務していた．今まで梅毒に対する治療歴はないが，ペニシリンアレルギーがある．

適切な対応はどれか．

- a. 経過観察
- b. アンピシリン水和物 1 回 500mg 1 日 4 回で 4 週内服
- c. ミノサイクリン塩酸塩 1 回 100mg 1 日 2 回で 4 週内服
- d. アモキシシリン水和物 1 回 500mg 1 日 3 回で 4 週内服
- e. スピラマイシン酢酸エステル 1 回 200mg 1 日 6 回で 4 週内服

解答（ d ） → （ e ）に変更

解説についても以下のとおり（d）と（e）が入れ替わります。

d. × ペニシリンアレルギーであり使用しない.

e. ○